

(3) 提案内容評価基準

評価項目のうち、提案内容に関わる項目については、以下のとおり評価する。

評価の着眼点	評価の着眼点	A	A'	B	B'	C	備考	
実施 工程針 表・実 施の 他 の 口 ：	業務の 理解度	目的、条件、内容の理解	目的、条件、内容の理解が特に優れている。	－	目的、条件、内容の理解が十分である。	－	目的、条件、内容の理解が十分とは言えない。	⑥
	業務実施 手順 (フロー・工程表)	実施手順の妥当性	業務の実施手順が妥当であり、非常に実効性のある工程である。	－	業務の実施手順が概ね妥当である。	－	業務の実施手順が十分とは言えない。	⑦
		業務量の把握、 人員配置の妥当性	業務量の把握が優れており、不測の事態にも対応できる人員配置である。	－	業務量の把握、人員配置が概ね妥当である。	－	業務量の把握、人員配置が、十分とは言えない。	⑧
	その他	重要事項の指摘	要請時点で示し落とした重要事項の指摘があり、対応策が提案されている	－	要請時点で示し落とした重要事項の指摘がある	－	要請時点で示し落とした重要事項の指摘がない	⑨
特定 テー マー に 対 す る 技 術 提 案	的確性	課題の把握が十分か	課題とともに根拠が示されており、理解が特に優れている。	－	課題が概ね示されており、理解が十分である。	－	内容が的確性を欠くなど、課題把握として十分とは言えない。	⑩
		キーワードの網羅	必要なキーワードが全て網羅されている。(100%)	必要なキーワードが80%以上100%未満、記載されている。	必要なキーワードが60%以上80%未満、記載されている。	必要なキーワードが40%以上60%未満、記載されている。	必要なキーワードが40%未満であり十分とは言えない。	⑪
	実現性	説得力があるか	検討プロセスとスケジュールが具体的かつ適切であり説得力のある提案である。	－	検討プロセスとスケジュールが概ね示されており、提案としては十分である。	－	内容に具体性を欠くなど、提案としては十分とは言えない。	⑫
	独創性	独創的な工夫があるか	課題解決に寄与する工夫された提案が2つ以上ある。	－	課題解決に寄与する工夫された提案がある。	－	汎用的な検討であり、工夫が見られない。	⑬
特定 テー マー に 対 す る 技 術 提 案	的確性	課題の把握が十分か	課題を深く分析しており、理解が特に優れている。	－	課題が概ね示されており、理解が十分である。	－	内容が的確性を欠くなど、課題把握として十分とは言えない。	⑭
	実現性	説得力があるか	対策案が具体的に示され、説得力のある提案である。	－	対策案が概ね示されており、提案としては十分である。	－	内容に具体性を欠くなど、提案として十分とは言えない。	⑮